

(第15回)

このコーナーは、外国語指導助手(ALT)による エッセイを、英語と日本語で紹介します。

Hello everyone,

I'm happy to be writing for you all again! It's Josh, from Kishimoto. The weather is changing regularly, these days. Sometimes warm, sometimes cold. Sometimes sunny, and sometimes cloudy or rainy; spring time is coming.

I've been busy recently, and a little bit sick. But, I wanted to tell you about an exciting thing that happened to me. I was lucky enough to be interviewed for a BSS TV program called: "Saturday's Raw Egg". I can't watch TV at my house, so when I was offered an interview, I thought it was cool and exciting, but I didn't know that it was a famous show. Hahaha

The lovely people from BSS came to my school to meet me. I introduced myself in Japanese and felt really embarrassed because I was in the teacher's $o\!f\!f\!ice.$

We also went to Karaoke together! I got to sing with Maru-chan, the cute announcer, she's a pretty good singer and really high energy. I was a little bit disappointed though, because I lost my voice the week before, it still wasn't normal on filming day. However, it was still super fun!

We ate ramen together for dinner, before I introduced them to my Wadaiko group, Fuujin Daiko. We played taiko for them, and Maru-chan even had a go too. Very funny.

I want to say a big thank you to some very kind people: Mrs. Sato, for helping us start the idea. Thank you to the BSS crew, Principal Ida, Vice Principal Nakakura and Mrs.Yoshino for being so kind and patient with me and giving me the opportunity to do this interview. Finally a really big thank you to Kishimoto's Fuujin Daiko.

Thank you all for your hard work.

Josh

皆さんこんにちは

再び筆を取れることをうれしく思います。岸本のジョシュです。最近は 寒かったり、暖かかったり、晴れたり、雨が降り続いたり、天気がよく変わ ります。春が近づいていますね。

最近、私は忙しく、体調も少し崩していました。しかし、私の面白い経 験についてお話ししたいと思います。幸運なことに、私は土曜日の生たまごというBSSのテレビ番組の取材を受けました。私の家では、テレビが見 られないので、取材を依頼された時は、すごいと思って興奮しましたが、 有名な番組なんて知りませんでした。ははは…。

BSSの親切な方々は、私に会うために私の学校へ来てくれました。私 は日本語で自己紹介をしました。職員室での取材だったので、私はとても 恥ずかしかったです。

私はBSSの方々とカラオケに行き、BSSの可愛いアナウンサーの丸ちゃんと歌を歌いました。彼女はとても歌が上手でとても元気な方でし た。私は取材の前の週に声をからしていたので、少し残念でした。でも、

カラオケはとても楽しかったです。 彼らに和太鼓グループの風神太鼓を紹介する前に、彼らと夕食にラーメンを食べました。その後、私たちは和太鼓の演奏をし、丸ちゃんも一緒 に演奏しました。とても面白かったです。

今回、私が取材を受けるにあたり、推薦してくれた佐藤さん、番組で取 り上げてくれたBSSの皆さん、やさしくご配慮いただき、取材を受ける機 会を与えてくれた井田校長先生、仲倉教頭先生、そして吉野さんに感謝 しています。最後に取材に快く協力してくれた風神太鼓の皆さん、ありが とうございました。

皆さんお疲れ様でした。

ジョシュ





取県西部地区町村社会教育研究

一人ひとりが輝き、夢を育む地域づくりを推進するため、2月24 日、第4回鳥取県西部地区町村社会教育研究大会を伯耆町農村 環境改善センターで開催し、西伯郡、日野郡内から多くの教育関 係者が参加しました。

まず初めに表彰式が行われ、6団体が受賞されました。この表 彰は鳥取県西部地区町村で社会教育活動に精励し、その功績が 著しく他の模範となる個人及び団体に贈られるもので、伯耆町か らは岸本公民館陶芸教室が受賞されました。

記念講演では、「家庭教育の充実のために~学校・家庭・地域の 協働で~」と題して、福岡県東明館小学校長で文部科学省初等中 等教育局CSマイスターの今村隆信さんに講演していただきまし た。今村さんは、子どもの現状についてお話しされ、家庭では過保 護と過干渉に、地域では子ども会ではなく親ども会に、学校では過 度の学校依存になっており、子どもがお客さんになっていると指摘 されました。このような状況の中で家庭教育を充実させるために は、学校・家庭・地域で子どもを育てる「ねらい」を共有し、それぞれ の役割分担を明確化させることが大切であるとのことでした。

講演後のアンケートでは、「子どもが主体的に動くようにするとい うことに改めて考えさせられました。そのような場面を意識して作る ことも大切だと思いました。」「地域の活性化の前に「家庭の教育力の UP」が先という話しが良かった。」などのご意見をいただきました。



家庭教育の充実について 講演する今岡さん



講演を聞く参加者

【問い合わせ先】 教育委員会事務局 生涯学習室 ☎62-0712